

粕屋の



かすや

議会だより

9月定例会 福岡県粕屋町議会

2018年11月5日発行

いま



粕屋町役場庁舎



旧国鉄勝田線沿線付近



伊賀駅

150号
特別

NO.150

9月定例会 ピックアップ

2

一般質問 10人

12

議会報告会

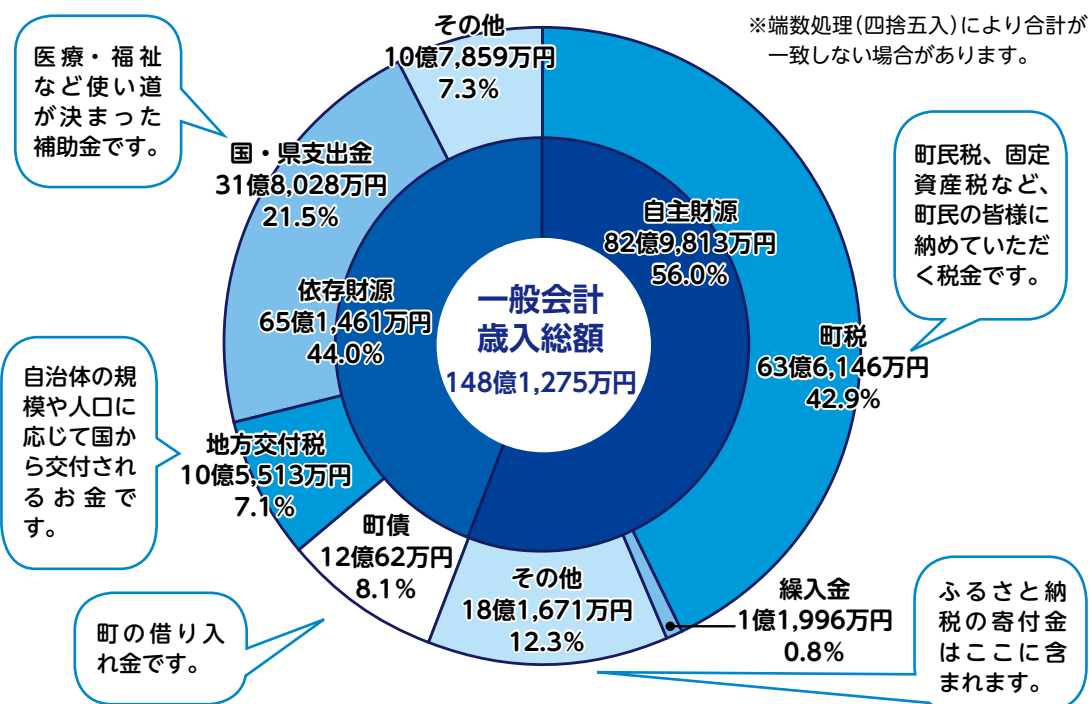
23



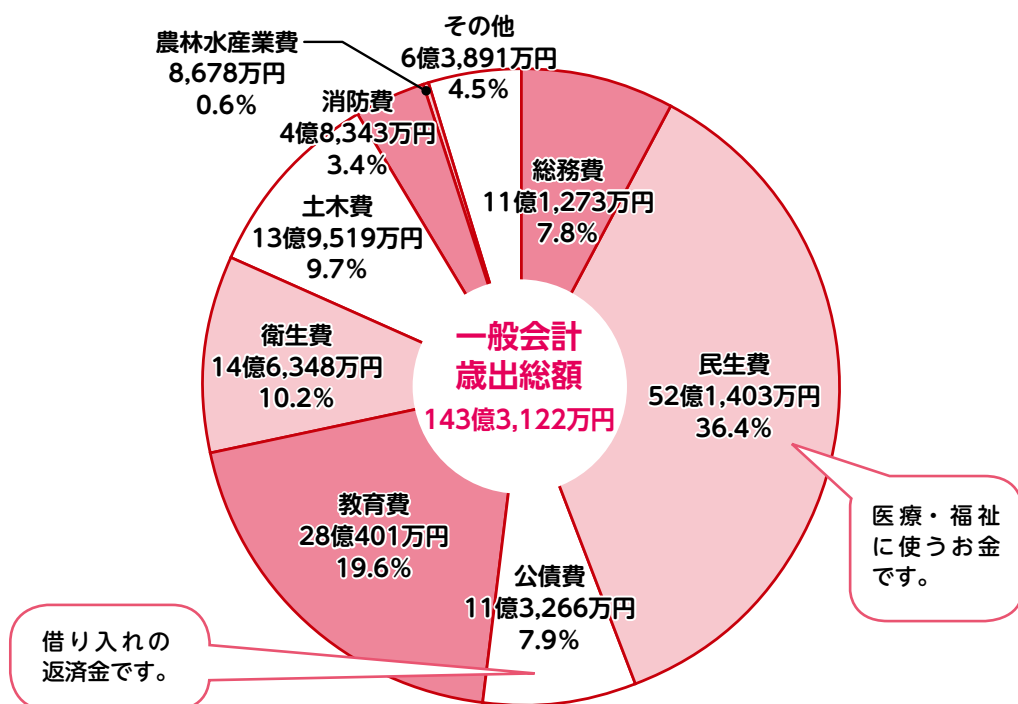
行政効果をどう評価？

平成30年 第3回(9月)定例会は、8月31日から9月21日までの会期で開催されました。
 平成30年9月9日投開票の粕屋町長選挙のため、決算・補正予算審議、次に各委員会の審議、そして、箱田町長の所信表明、定例会終盤に一般質問を行う、変則的な定例会となりました。議案18件・諮問2件、発議1件の審議を行いました。(詳しい賛否表はP11)

歳入のうち、町民税、固定資産税などの自主財源は全体の56.0%で、国・県支出金や交付金などの依存財源は44.0%となっています。
 町税の伸び(前年度比2.4%増)が見られるほか、ふるさと納税が増加し、1.1億円の寄附金収入がありました。



歳出では、前年度より9億1千441万円の増額でした。医療・福祉などに使う民生費が年々増加し、全体の36.4%を占めています。
 小中学校の増築工事などで、教育費が増加(前年度比25.8%増)し、全体の19.6%を占めています。



29年度 一般会計決算

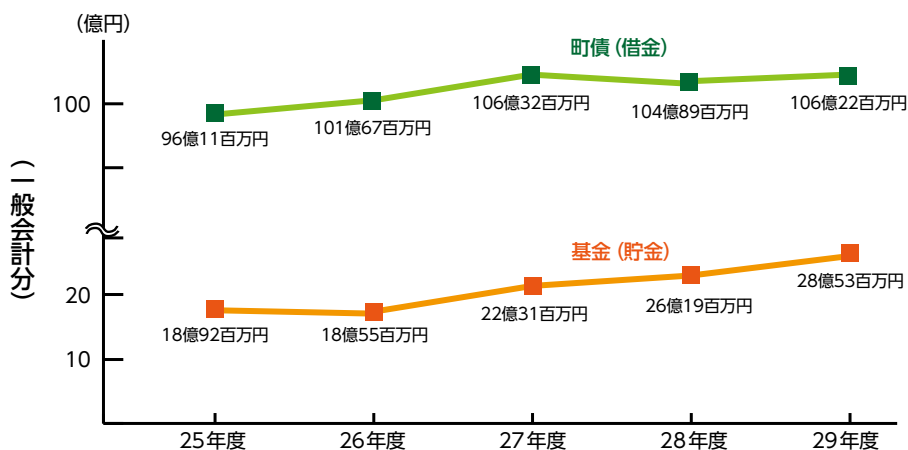


仲原小校舎増築・プール改修、西小・中央小トイレ改修
5億6,111万円



町立幼稚園4園に空調機を設置
1,834万円

基金(貯金)と町債(借金)の状況は 町民1人当りの貯金は約6万円、借金は約22万円



※基金とは、公共施設整備基金、減債基金、財政調整基金の三基金を指します。



峰屋敷・向川原線の道路新設工事
1億2,371万円



粕屋東中校舎増築、エレベーター・屋外トイレ改修
4億8万円

監査委員の意見

代表監査委員 山田 重徳
 議会選出監査委員 案浦 兼敏

平成29年度決算審査

1. 予算の計画的な執行について

年度末に多額の切手を購入する事例がみられた。予算は、その年度に必要な額を計画的に執行すべきである。

2. 公有財産の適正な管理について

公有財産が不法に占有されている事例がみられた。公有財産については、定期的に巡回し、適正に管理すべきである。

3. 補助金の見直しについて

厳しい財政状況が続く中、補助金については交付目的により類型化し、定期的な外部からの行政評価を実施するとともに、所管課においても常に交付目的に沿って執行されているか、検証・見直しを行うべきである。

4. 3E(経済性・効率性・有効性)向上のために

P D C Aサイクルを意識して常に業務の改善に努められたい。各自の更なる研鑽と得られた知識の共有化を図られたい。

5. 「統一的な基準による財務書類」の活用について

※「公会計システム」により、※「統一的な基準」による財務書類は作成されているが、その活用が充分になされていない。新しいシステムではあるが、その有用性の研究を進めて、町政の効率化を図られたい。

※「公会計システム」新地方公会計制度とは

地方公共団体の現行の予算、決算制度は現金主義会計を採用して見えず。現金主義会計では見えにくいコスト情報やストック情報を把握し、財政の効率化・適正化を図ることを目的として、国により地方公会計の整備が進められてきました。粕屋町では、平成21年度決算分から順次取り組み、平成28年度決算分から、国の統一的な基準による財務書類の作成を行っています。

※「統一的な基準による財務書類」とは

- ・貸借対照表(B/S)：基準日時点に保有する財政状況(資産、負債、純資産の残高)を表示したものです。
- ・行政コスト計算書(P/L)
- ・純資産変動計算書(NW)
- ・資金収支計算書(C/F)

★★★★★ 財務書類分析で見えてくるもの ★★★★★

現行の現金主義会計では見えなかったことが、財務書類の分析で次のとおり見えてきます。

町民1人当りの貯金 約6万円 → 町民1人当りの資産額 約90万円
 ※P3参照 借金 約22万円 町民1人当りの負債額 約28万円

分析の視点	住民ニーズ(知りたいこと、知っておいた方がよいこと)	状況を客観的に判断するための数値項目		一般会計等		
		指標	参照する書類	平成29年度	平成28年度	比較
資産形成度	1. 将来世代に残る資産はどのくらいあるのか?	住民一人当たり資産額	BS	89.6万円	90.7万円	△1.1万円
		歳入額対資産比率	BS、CF	2.9年	3.0年	△0.1年
		有形固定資産減価償却率 [資産老朽化比率]	BS	57.1%	56.4%	0.7
世代間公平性	2. 将来世代と現役世代との負担の分担は適切か?	純資産比率	BS	69.6%	69.2%	0.4
		社会資本等形成の世代間負担比率 [将来世代負担比率]	BS	28.0%	27.7%	0.3
持続可能性(健全性)	3. 財政に持続可能性があるか?(どのくらい借金があるか)	住民一人当たり負債額	BS	27.3万円	27.9万円	△0.6万円
		債務償還可能年数	CF、健全化判断比率	9.6年	11.3年	△1.7年
		基礎的財政収支(プライマリーバランス)	CF	△1.9億円	△0.9億円	△1.0億円

歳入額対資産比率：資産形成に何年分の歳入が充当されたかを確認することができます。
 有形固定資産減価償却率：耐用年数に対して償却資産の取得からどの程度経過しているかを確認することができます。100%に近いほど老朽化が進んでいます。
 社会資本等形成の世代間負担比率：有形固定資産のうち、地方債による整備、将来の世代の負担の割合を示しています。
 債務償還可能年数：粕屋町の将来負担額を業務活動の黒字分で返済する場合、何年かかるのかを確認することができます。
 基礎的財政収支：地方債の償還を除いた経費が、借金を除いた税収などでまかなわれているかを確認することができます。

財務書類の詳細は粕屋町ホームページ トップページ)行政ガイド)情報公開)財政状況)わかりやすい財務書類
<http://www.town.kasuya.fukuoka.jp/gyosei/johokokai/zaisei/kessanzaimusyoriui/index.html>

財政の健全性を見る4つのポイント

1. 財政力指数 0.85 (前年度比 0.01向上)

予算のうち、どれくらいを自前の税収で賄えているかを表します。
この指数が高いほど財政力が強いことを表しています。
平成29年度は前年度より0.01増加しており、比較的健全な値を示しています。

2. 経常収支比率 93.0% (前年度比 2.7悪化)

人件費など毎年かかる固定費の割合。数値が低いほど政策的に使えるお金が多いことになります。
平成29年度は前年度より2.7ポイント悪化しています。これは新給食センターの供用開始に伴う物件費の増加に加え、公債費や扶助費が増加したことが要因となっています。

3. 実質公債費比率 10.8% (前年度比 0.1悪化)

一般会計が負担する借金返済費用の割合。数値が高いほど他の事業にあてる財源を圧迫することになります。
平成29年度は前年度より0.1ポイント悪化しましたが、この数年は減少傾向で推移しています。

4. 将来負担比率 5.5% (前年度比 13.5向上)

財政規模に対する地方債などの負債の割合。
平成29年度は前年度より13.5ポイント向上しており、比較的健全な数値を示しています。

近隣市町村との比較をしてみました

	財政力指数	経常収支比率	実質公債費比率	将来負担比率
粕屋町	0.85	93.0%	10.8%	5.5%
篠栗町	0.57	97.9%	6.7%	—
久山町	0.81	90.1%	13.7%	61.9%
須恵町	0.59	86.7%	7.6%	49.4%
志免町	0.74	90.3%	5.8%	—
宇美町	0.60	96.5%	9.1%	29.1%
新宮町	0.87	89.9%	8.1%	72.5%
古賀市	0.68	95.0%	5.3%	—

※実質公債費比率及び将来負担比率は、速報値。

平成30年度
一般会計
補正予算

補正額 3億5,336万円
予算総額 143億 929万円

前年度比 4億6,587万円の増額

**平成30年度補正予算(第2回)
専決処分の承認**

○前町長の任期途中の辞職により、9月9日
投開票された選挙に伴う費用です。

補正額

68万円 投票所入場券作成
1,317万円 選挙執行事務

●この金額を当日の投票者数(12,520人)で割ると1,106円(投票率34.6%)になります。
単純に有権者全員(36,120人)が投票すると383円に単価が下がり、費用対効果は増大します。



**平成30年度補正予算(第3回)
(主な歳出のみをピックアップしています)**

経営政策課

207万円 システム新元号対応委託料

総務課

195万円 7月22日発生雷害による高圧ケーブル復旧工事

社会教育課

300万円 かすやドームの修繕料(増額)
・消防不良箇所の修繕
・空調関係・防球ネット
・シャワー室等の水洗関係

地域振興課

9,400万円 南里水路護岸本復旧工事費
600万円 江辻地区取水ゲート設置工事費(増額)

ブロック塀 大丈夫？

※赤文字はブロック塀に関するものです。

本年6月18日の大阪北部地震で、小学校のブロック塀が倒壊し、登校中の児童が下敷きとなり、死亡するという事故がありました。これを受けて粕屋町でも町内公共施設にあるブロック塀が緊急点検され、現在危険度の高いところから改修工事が行なわれています。

子ども未来課

1,691万円

工事請負費(仲原保育所トイレ・ブロック塀改修、中央保育所ブロック塀改修)

都市計画課

1,000万円

粕屋中央スポーツ公園コンクリートブロック積改修工事



中央スポーツ公園
(本年中に工事がスタートします)



仲原保育所



○学校教育課所管の町内4小学校、粕屋東中のブロック塀(仲原小学校は一部工事済)



仲原小学校
低くなったブロック塀

○総務課所管の旧庁舎跡地にあったブロック塀：解体済み



旧庁舎のブロック塀

委員会レポート

総務常任委員会

1. 証明書発行手数料が一部変更となります。

平成30年12月10日からマイナンバー（個人番号）カードを利用した証明書発行（戸籍抄本・住民票の写し・戸籍の附票・所得課税証明書）コンビニ交付サービスがスタートします。

それに伴い、コンビニ交付の証明書発行手数料を新たに設定し、現在の庁舎内自動交付機の証明書発行手数料を増額するため、条例改正案が執行部より提案され、下記の表のとおりと変更になります。

役場庁舎内に設置している自動交付機の証明書発行手数料は、これまで200円に据え置かれていましたが、12月10日以降は、窓口での発行手数料と同じく300円に統一されます。

証明書の種類	交付方法	改正前	改正後
戸籍謄抄本	窓口交付	450	450
	自動交付機	450	450
	コンビニ交付	-	400
印鑑登録証明書	窓口交付	300	300
	自動交付機	200	300
	コンビニ交付	-	250
住民票の写し	窓口交付	300	300
	自動交付機	200	300
	コンビニ交付	-	250
戸籍の附票	窓口交付	300	300
	自動交付機	-	-
	コンビニ交付	-	250
所得課税証明書	窓口交付	300	300
	自動交付機	-	-
	コンビニ交付	-	250

議員からの質問

Q1：条例の変更目的は

A1：コンビニ交付による住民サービスを目的としています。

Q2：現在の自動交付機は5年間継続されますが、その後も自動交付機を継続してほしい。

A2：継続は5年間のみです。

議員からの意見

コンビニ交付移行後、役場窓口での発行枚数が減少した際には、人員などの見直しをすべきでは。

2. 粕屋町指定避難場所及び指定避難所が変更になります。

福岡県より水防法の改正により、県管理河川の洪水浸水想定区域の見直しにより、粕屋町内の洪水浸水想定区域が拡がりました。

その結果、今まで避難場所及び避難所として指定していた施設が、洪水浸水想定区域に入り、今回の変更で行政区内に避難できる公的施設がなくなった地域の方のために、中央小学校・仲原小学校・かすやドームを、避難勧告等発令時の避難場所として決めました。

※現在の防災マップが来年度改定される予定です。

※粕屋町ホームページを参照ください。

厚生常任委員会

1. コンビニエンスストアで印鑑登録証明書が交付できるようになります

マイナンバー（個人番号）カードを利用し、コンビニエンスストアにおいて印鑑登録証明書を取得できるようになり、利便性が高まります。

議員からの質問

Q1：町民の間で自動交付機の周知・利用が進んでいるため、コンビニ交付を行わなくても、土日利用者のためにサンレイクかすやなどに交付機を設置して、このまま続けられないでしょうか。

A1：カードの切り替え期間として、老朽化した交付機を取り換え、12月10日以降5年間設置をしますが、それ以降の継続の予定はありません。

議員からの意見

マイナンバーカードの作成状況は町民の7.5%、3500名ほど。

カードを作ろうと思っても仕事などの都合でできていない町民もいるので、交付申請事務が行いやすい役場の環境を検討する必要があるのではないのでしょうか。

2. 住民基本台帳カードの利用目的を定めた条例が廃止されました。

現在、住民基本台帳カードを所持し、廃止前の多目的の登録をされている方については、カードの有効期限またはマイナンバーカードの交付を受けるときのいずれか早い時までの間には引き続き利用できます。



機種変更予定の自動交付機

庁舎内自動交付機が12月10日から新しくなり、5年間の予定で利用できます。

●利用時間は変わりません。

平 日 9:00-20:00
土・日・祝 9:00-12:00

建設常任委員会

町内巡回バス調査の報告がありました

平成29年度の『町内巡回バス調査・検討業務委託』（委託料2,678,400円）の調査結果を基に第2回目の報告を受けました。

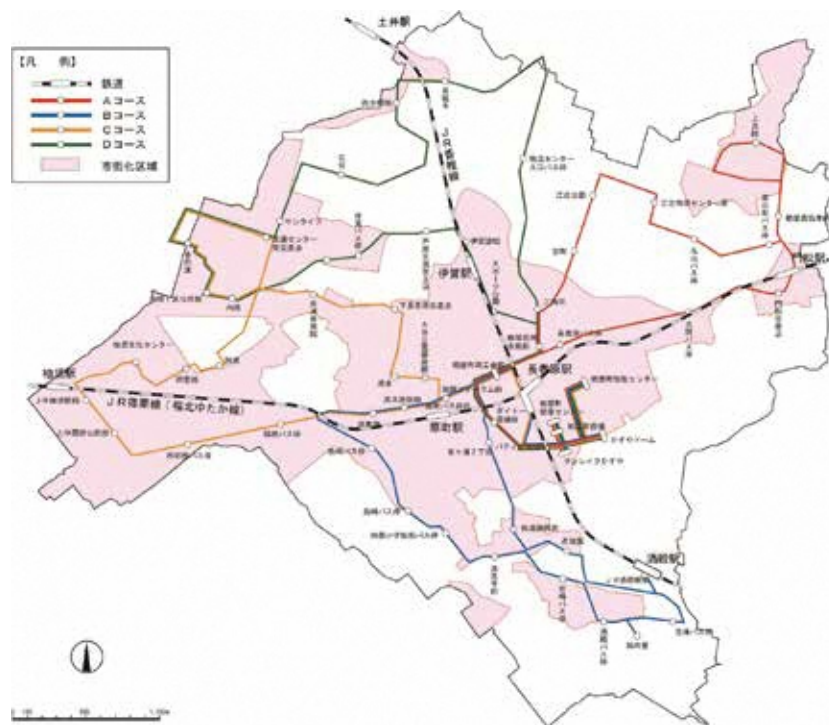
現在、町からの委託により粕屋町社会福祉協議会による“ふれあいバス”として運行していますが、今後の巡回バスの利便性向上のため、様々な角度からの調査・報告がありました。

JR駅を6つも有するわが町であります。町内の一部では公共交通の空白地帯もあり、今後の高齢化の進行に対応する重要な交通手段として検討していく必要があります。

都市計画課では、関係する経営政策課・総務課・学校教育課・介護福祉課・子ども未来課との協議を重ねて今年度いっぱいには方向性を出したいとのことです。

町民のみなさん、近くを通る“ふれあいバス”に一度ご乗車されてはいかがでしょうか。どのコース、どれだけの区間、どなたでも無料で乗車できます。

【町内巡回バス運行コース】



一目でわかる審議結果(賛否の分かれた議案のみ)

○ ⇒ 賛成 ● ⇒ 反対 — ⇒ 退席 欠 ⇒ 欠席		採決結果	賛成(人)	末若 憲治	井上 正宏	案浦 兼敏	鞭馬 直澄	安藤 和寿	中野 敏郎	木村 優子	太田 健策	川口 晃	田川 正治	福永 善之	小池 弘基	久我 純治	本田 芳枝	八尋 源治	山脇 秀隆
証明書のコンビニ交付に 伴う条例の改廃	粕屋町手数料条例の一部改正	可決	11	○	○	○	●	○	○	○	○	●	●	○	○	●	○	○	
	粕屋町印鑑条例の一部改正	可決	12	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	●	○	○	
	粕屋町住民基本台帳カード利用条例の廃止	可決	12	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	●	○	○	
平成30年度粕屋町後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	議長は採決に加わりません
平成29年度粕屋町一般会計歳入歳出決算の認定	可決	12	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	
平成29年度粕屋町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	可決	13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	
平成29年度粕屋町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	可決	13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	
平成29年度粕屋町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定	可決	14	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	
粕屋町議会ホームページのリニューアル検討特別委員会の設置	可決	13	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
粕屋町議会ホームページのリニューアル検討特別委員会の設置	可決	13	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

☆ 議案名については分かりやすい文言に置き換えています。

粕屋町議会ホームページのリニューアル検討特別委員会の設置

目的	設置の期間	委員
①ホームページの構成内容の見直しの必然性の調査研究のため ②見直しが必要な場合は、構成内容を検討するため	平成30年第4回定例会初日の前日まで 【12月6日(木)】	福永 善之(委員長) 末若 憲治(副委員長) 小池 弘基 木村 優子 安藤 和寿 井上 正宏

町政を問う 一般質問

平成30年9月15日、19日、20日実施

一般質問は定例会で行われ、粕屋町は会期の始めに行っています。ただし、今回は町長就任の後に行われたため会期の終わりの実施でした。議員は、町政全般にわたって、町長など執行機関の考えを問いただします。

質問の内容は事前に通告し、持ち時間60分の範囲で1問1答*で行います。

* 質疑、答弁を理解するまで繰り返す方法

記事は会議録に基づき、議員個々の原稿を基に掲載しております。

詳細は会議録【ホームページ・議会事務局・粕屋フォーラム(図書館)に置く】をご参照ください。

掲載は質問順としています。

鞭馬 直澄 議員 P13

- ①犯罪から子どもを守る対策は
- ②町立保育所の存続建て替えは
- ③町民の皆さんの意見を聞くことは

案浦 兼敏 議員 P14

- ①粕屋町の農業振興は
- ②駕与丁公園の整備は

福永 善之 議員 P15

- ①役場内の内部統制は

本田 芳枝 議員 P16

- ①敷地調査費に弁護士費用を流用

中野 敏郎 議員 P17

- ①自然災害への対応は

太田 健策 議員 P18

- ①給食センター整備事業の住民訴訟は
- ②行政区のあり方は

川口 晃 議員 P19

- ①SPC問題は“闇の中”
- ②JR篠栗線、篠栗駅までの準急化を

久我 純治 議員 P20

- ①水鳥橋の再建は
- ②特別職、また公務員の退職の経緯は

田川 正治 議員 P21

- ①町立保育所の建て替えを早急に
- ②水害対策に地下貯水槽の増設を
- ③災害避難場所の体育館に冷暖房を

井上 正宏 議員 P22

- ①前池田泰博副町長の挨拶は
- ②市制に向けての準備は

*バラは粕屋町の町花です。



鞭馬 直澄 議員

犯罪から子どもを守る対策は

箱田・町長／犯罪ができない風土を醸成します

鞭馬

不審者などから子どもを守る対策にどう取り組みますか。

町長

子どもは粕屋町の宝であり、子どもを守ることは町の責務です。犯罪を防止するには地域の防犯ボランティアの活動が重要です。ボランティアを募集して育成することを、第一に考えていきます。

鞭馬

地域の子どもたちは自分たちで守るといって強い気持ちを持って防犯活動を続けているボランティアグループへの町の支援が、少ないのが現状です。もっと積極的な支援が必要ですが、どう考えますか。

町長

十分理解をしています。今後検討してまいります。



ママさん防犯ボランティア

町立保育所の存続建て替えは

箱田・町長／可能な限り早く行う必要があります

鞭馬

9,005人の町民の皆さんが出された、町立保育所を存続させて建て替えてほしいとの請願書は、非常に重たい要望です。このことをどう考えますか。

町長

民営化反対の請願書が議会で採択されたことは、私自身十分重たく受けとめております。

鞭馬

町立保育所の役割を

どう考えていますか。

町長

町の保育方針をダイレクトに反映できる役割があります。また子育ての拠点づくりの価値があります。

町民の皆さんの意見を聞くことは

箱田・町長／地方自治の原則です

鞭馬

町民の皆さんとたくさん接して望みや意見を聞くことが第一歩であり、大事なことだと思います。どう取り組みますか。

町長

いろんな機会をとらえて住民の皆さんのご意見を聞き行政からの説明をする場を考えます。

鞭馬

町長と職員の方皆さんも

積極的に現場に向いて、町民の皆さんと接していくことを考えますか。

町長

「積極的に外に飛び出せ公務員」をモットーに私も職員もこういう姿勢でこれからの行政に取り組むつもりです。



案浦 兼敏 議員

粕屋町の 農業振興は

箱田・町長／地域完結型の
農業を目指します

案浦

粕屋町における農業の役割をどのように捉えていますか。

八尋・地域振興課長

農地は、農産物生産の場だけでなく、洪水防止などの役割があります。また農業は、伝統文化の継承、癒しや安らぎ、体験学習の場の提供など、子育てしやすい環境づくりにも役立っています。

案浦

今年の農業者アンケート調査で、どのような意見が出ましたか。

地域振興課長

農業振興地域の見直し、農道・水路の整備、高齢化や担い手不足への対応などです。その中で、担い手確保の取組みが最重要だと考えています。各地域の機械利用組合や法人化など、直接効果のある支援を考えます。

案浦

町長の公約、現場の声を活かした農業政策についての考えを伺います。

町長

生産者と消費者が非常に近い粕屋町で、食の安心安全を共有できる地産地消の都市農業を進め、地域完結型の農業を目指します。

駕与丁公園の整備は

箱田・町長／民間活力による整備を検討します

案浦

駕与丁公園に賑わいをもたらす施設（レストラン・売店など）について、民間事業者から広く意見提案を求め、サウンディング型市場調査を実施してはどうですか。

田代・都市計画課長

他都市の実施状況を調査し、検討します。

案浦

水鳥橋の復旧に、工期や工事費節減のため国や他自治体を取り組み始めた性能発注方式（設計と施工を一括発注）を検討してはどうですか。

都市計画課長

予算を考慮して、検討します。

案浦

町民手づくりの花火大会は行えないのですか。八尋・地域振興課長 実行委員会を立ち上げ、実施に向けて検討します。

案浦

町長の公約、町のランドマーク駕与丁公園の整備についての考えを伺います。

町長

現在の財政状況では、公園の整備は難しい。民間の力を活用して、憩いを感じられる公園に発展するよう、尽力します。



駕与丁公園

※サウンディング型市場調査 公園などの有効活用方法について、民間事業者から広く意見・提案を求め、「対話」を通じて市場性などを把握する調査



福永 善之 議員

役場内の内部統制は

吉武・副町長／今回の事案は例外です

箱田町長が考えられている執行部とは

福永

箱田・町長

議決機関である町議会に対し、町長以下、その配下の職員を指すものと理解しています。

福永

粕屋町の場合、町長を含め、副町長・教育長及び課長職以上の職員という認識でいいですか。

はい。

町長

福永

厚生常任委員会で、前町長と前子ども未来課長より、老朽化した町立保育所の建て替え事案について、建屋リース案の説明がありました。

その後、両氏は、辞職されましたが、この件に関して他の課長級以上の職員と情報の共有はできていましたか。

副町長

前町長からは、この件について聞いていません。
また、子ども未来課の職員も何も知らないという報告を受けています。

福永

正式な委員会で執行部から提案を受けた情報が執行部内で共有されていないのは、何が問題ですか。

副町長

前町長が私を含め、関係各課に話をされなかつたということだと思います。

重要案件に関しては、通常は役場内で情報は共有しています。

福永

今回の事案は、例外であり、現在、役場内の内部統制はできていない、という認識でいいですか。

副町長

はい。そのとおりです。

福永

三役の教育長の認識は

西村・教育長

役場の内部統制がばらばらのように聞こえますが、私は、役場は組織として機能していると思います。

ただし、この事案は知りませんでした。議員が何をお聞きになりたいのか教えて下さい。

福永

組織として発言したことに対し、もし変更がある場合には、組織として対応していくべきではないのですか。
内部統制ができていないと不正の温床になります。

副町長

委員会で説明をされたお二人は辞職し、私としては、もうこの事案は初めからなかったことという認識でいました。

建屋リース案を知らない職員が、この事案についての説明をする必要があるのですか。

福永

はじめの問題です。

内部統制とは…

組織がその目的を有効・効率的かつ適正に達成するために、その組織の内部において適用されるルールや業務プロセスを整備し運用すること、ないしその結果確立されたシステムをいう



本田 芳枝 議員

敷地調査費に 弁護士費用を流用

西村・教育長／スタート時点
に慎重さがあれば

本田

給食センター建設の際の地盤調査で、鉛化合物の基準以上の検出という予定外のことが執行部を慌てさせ、2回目の敷地調査費捻出のために急ぎよ、アドバイザリー業務契約の弁護士費用、配膳室調査費用をあてました。

その結果、弁護士介在なしでの事業契約が、前々町長の時代に取り交わされました。

その後、地中障害物の処理費用に8,000万円要求された時に、前町長は議会に説明して意見を求

められました。町の顧問弁護士には相談せず、工事一時停止の通告をSPC側に出されました。

その後、保護者会を開き意見を求め、工事再開となりましたが、SPCより遅延損害金を請求される事態にまで発展しました。

SPCという巨大な組織に立ち向かうにはそれなりの体制が必要で、残念ながら粕屋町にはその覚悟がありませんでした。事実の認識で間違っているところはあります。せんか。

教育長

私は途中からの関わりですが、まったくその通りだろうと思いません。

スタート時点の契約、その辺にも少し慎重さがあればということを感じています。

本田

過ちは過ちとして、でも同じ間違いないように、今回、内部統制の件を取り上げました。

箱田・町長

組織がいきいきとその仕事ができるのはまさに内部統制だと思います。

公の地方自治体においては、企業という財務だけの問題ではなく、一つの施策がどう影響を及ぼすか、あるいは反対にどういうリスクをこうむるか、そこまで考えて税金を使っています。

総合的に判断して、組織の決定をします。一人の個人が思い付きでするようなことではだめで、内部統制については、私もしっかりとこの組織の中で行っていきたいと思います。

その他の質問

○巡回バスの事業化は



給食センター地盤調査柱状図地表下5mの写真（一区画）



中野 敏郎 議員

自然災害への対応は

中小原・協働のまちづくり課長／
わかりやすいハザードマップを作ります

中野

近年頻発する自然災害への対応について町長のご自宅は河川横にありますが、「自助」という観点からどのような対策をされていますか。

箱田・町長

従来地の盤よりも上げて家を建てています。現在、須恵川の水位をダイレクトに見ています。そのことで、人間の目で見て危険であるかどうかを判断できるような監視体制をつくら

ねばと、自分の経験から思いました。

中野

ハザードマップを作り替える補正予算がでなかったが、緊急な対応が必要では。

協働のまちづくり課長

来年度の当初予算で上げさせていただきま

す。

じっくりと検討を重ね、だれが見てもすぐわかるような立派なハザードマップを作成します。

中野

それでは遅いので

は。

どうしても足りないところは出てくるもの。

早く、そして回数を重ねることが必要では。

町長

綿密に専門家を交えて計測し直す必要もあります。

事前の調査を含め時間がかかります。

中野

町長は「防災の日」制定も掲げられました。

そのような防災の日を書き込んで告知できるような仕組みをたらいと思えます。

今のリズムでは遅いですね。

一方、ブロック塀の対応は。

山野・学校教育課長

学校については、子どもたちの身を守るという形でたくさんブロックを学校の周りに設置しております。

ブロック塀がない粕屋中学校以外のブロッ

ク塀の調査を行いました。

内容は、鉄筋の有無・基礎・ひび割れ・傾きについてはほとんど問題ありませんでした。

が、高さ、控え壁に不適切な箇所がありました。

仲原小学校の東側は現在、対策工事を行っております。



民放でも報道された仲原保育所西側のブロック塀

その他の質問

○今後の行政運営は



太田 健策 議員

給食センター 整備事業の住民訴訟は

箱田・町長／裁判所の判断 を真摯に受けとめる

太田

学校給食センター整備事業で住民訴訟が起されたことについて

住民訴訟が起きたなかで、どういう町づくりをされるのですか。

町長

誇れる町づくりと直接関係はございません。

町長

福岡地方裁判所に住民訴訟が提起されていることについて非常に残念でございますが、裁判所における判断を真摯に受けとめます。

太田

町長は今回の町長選挙公約の中で、誇れる町づくりをうたってあります。

太田

町長が副町長時代に契約されて、事業契約の内容で、訴訟が起きたのだから、どういう理由で裁判になったか、町民に説明責任があると思いますが。

町長

係争中案件でございまして、答弁は控えます。

太田

係争中、係争中つてどこがひつかかるのですか、税金の使い方、町長が説明するのは貴方の仕事ですよ。町民を無視した言いはないですよ。

町長

答弁は控えさせていただきます。

行政区のあり方は

堺・総務課長／区の規約は各区で決められています

太田

粕屋町には24行政区ありますが、行政区の加入率は何%ですか。

総務課長

区の役員の方にご負担をかけますので、定期的に調査はやっておりません。

平成28年の4月現在で83.5%となっております。

太田

区の中には規約があると思いますが、区民に規約が配布されていないために、不正があっていると私に投書が来ています。公金を支払っている問題になると思いますが。

総務課長

区の規約に関しては

太田

各区へ区長・組長手当、補助金などが町から出されていますので、不正がないようにチェックして下さい。

総務課長

複数の課から補助金を交付しておりますので、今後もチェックを徹底してまいります。



川口 晃 議員

SPC問題は“闇の中”

箱田・町長／要するに統治がされてない状況

川口

(出張の時は)どこに
どついう用件で出張し
ますと書いて出します。
そついう記録はあり
ませんか。

堺・総務課長

旅費の計算書的な物
で行き先はわかります
が、用件などは確か書
いてなかったように記
憶しています。

川口

池田元副町長がSP
Cと交渉したのかどう
かも確かめようがない
わけです。

総務課長

確かめようがありません。

川口

SPC問題については
どつなつたのは全然
闇の中”でわからないと
いうことになりますね。
議長。

山脇・議長

そついうことです。

川口

行政のあり方として
一考を要しますね。

町長

内部統制につきまし
ては、しつかり行いま
す。

その他の質問

- 新町長の所信は
- 子ども・青少年の
支援の問題

JR篠栗線、篠栗駅までの準急化を

田代・都市計画課長／関係団体にJRへの要望を提出

川口

原町駅に準急がと
まり、一日の乗降客が
現在の2800人から
3800人以上になれ
ば、エレベーターの設
置も補助金がつき可能
になります。

門松は交通の要衝で

す。

ここに障害者特別支
援学校を誘致してはど
うでしょうか。

南側に二万㎡の丘陵
地があり、門松駅に準
急がとまれば周辺が一
変します。

篠栗町や須恵町の住
民にも喜ばれます。

箱田・町長

準急化については現
在進行形です。

都市計画課長

粕屋町のJR駅は、
今後も利用者数は増加
すると推定していま
す。
篠栗駅までの準急化
は難しいと推測されま

すが、各市町村から交
通業者に要望をまと
めている『福岡県地域
交通体系整備促進協議
会』へ、原町駅・門松
駅に快速の停車をJR
へ要望事項として上げ
て頂くよう八月に提出
しています。



JR福北ゆたか線原町駅駅舎



久我 純治 議員

水鳥橋の再建は

田代・都市計画課長／一括発注方式など予算を見ながら検討

久我

再建のための設計料が4,000万円と高額のため、修正案を出しました。

16年で落橋したのは、設計ミスと施工ミスとのことです。

賠償責任も10年過ぎていたため、どこにも言えません。

当時行政に設計図また施工の分かる人がいたならば良かったのにですが自分自身のことだったら、安くて良いものを得るために注文したり、色んな方法を考え、工夫します。

入札も一般公募と

か性能発注方式とか発注前に色々注文できないのですか。

都市計画課長

委員会報告で、設

計上や施工上の配慮不足と指摘を受けました。

設計施工一括発注方式を含め予算を考えながら検討を進めます。



橋脚を残した水鳥橋

特別職、また公務員の退職の経緯は

堺・総務課長／言われたことに間違いはありません

久我

前町長、前副町長、また子ども未来課長の3人も一身上の都合との急な退職届で不自然です。

前町長と子ども未来課長は、厚生常任委員会に出て、老朽化した2保育所をプレハブ園舎のリースで対応していくような話でした。

ところが課長は突然退職届を出して町長選に立候補しました。

3人もも行政の方には何も申し送りしなかったし、記録がありません。

前町長は、議員に対して直接退職の挨拶もなく退庁されました。

3人の退職の仕方が、これが現実でしたと町民に言いたい。間違いありますか。

総務課長

間違いと言えるところはないと思います。

久我

前町長入院から退職8月10日までの勤務日数は。

総務課長

職務代理分を除き、土日祝日含め156日です。

久我

退職金は。

総務課長

所得税など含み約1,170万円です。



田川 正治 議員

町立保育所の建て替えを早急に

箱田・町長／国の制度や町の基金の財源を検討

田川

老朽化した町立保育所の建て替えについて前町長は9000余名の署名や町議会の請願採択を拒否して民営化ありきでした。

箱田新町長の町立保育所に対する施策と方針を説明してください。

町長

建て替えは可能な限り早く行う必要がありますが、財政的な負担が非常に大きいので財源を研究しながら早急に検討します。

田川

国の公共施設整備費を活用すれば総建設費3億5千万円の場合、50%は地方税で措置され、残り50%のうち20%3500万円の財源確保が可能ではありませんか。

町長

ご指摘の財源は50%が事業費補正もしくは単位費用の参入ができるので有効な起債だろうと思いますので調査研究します。

田川

町の公共施設整備基金を活用して計画的に中央と仲原保育所を1園ずつ建替えることも一つの選択肢です。

町長

町の基金は、特定目



中央スポーツ公園

水害対策に地下貯水槽の増設を

箱田・町長／中央スポーツ公園の場所も有効

田川

水害台風対策は、水路の工事と溜池の水の排水調整と併せて、役場やフォーラムにある地下貯水槽をスポーツ公園に埋設し、冠水による被害を防止すべきです。

町長

非常に莫大な費用がかかりますが、国の補助金や起債もあります。ご指摘の中央スポーツ公園の場所も非常に有効な手立てになり、私も同感ですので、検討課題にします。

災害避難場所の体育館に冷暖房を

西村・教育長／国の補助金あれば調べて検討を

田川

台風水害などで避難場所になっている小中学校の体育館の冷暖房設置は国の補助金があるので検討すべきです。

教育長

国の補助金があるのであれば早急に調べまして、前向きに検討します。

国の制度があることは知っていますが、詳細については以後研究・検討します。

町長

地震対策や雨漏りなど緊急性がある大規模改修は、国の緊急防災減債事業債を活用することを検討すべきです。

田川

基金的な事業計画として、中長期的な財政計画の中で基金を取り崩して、施策を行なうことを早急に考えます。



井上 正宏 議員

前池田泰博副町長の 挨拶は

吉武・副町長／
挨拶の内容は存じません

井上

断であったということ
で間違いありません。

副町長

間違いございません。

井上

給食センター工事中
断での増額費用が池田
氏の交渉の結果、大幅
減額になったと本人が
発言されましたが。

神近・給食センター所長

池田氏が東京に行か
れて、当時の交渉結果
とか、そういう記録は
まったくございません。

どういうふうな
交渉をされたのか把
握しておりません。

井上

9月11日の全員協議
会の場で、羽田野弁護士
は金額について、代理人
同士で決める話である。
池田氏の発言はありえ
ないと言われましたが。

給食センター所長

はい、
間違い
ござい
ません。



議員控室

市制に向けての準備は

箱田・町長／職員でチームを組んで

井上

6月議会の中で前町
長に、市制推進室の設
置を考えていただけれ
ばとの質問で、前町長
は早速、検討したいと
答弁されました。

井上

まだ、時期が早いと
いうことでありますが、
単独とか合併とかのそ
ういふ議論の中で、市
制に向けては、どう考
えられますか。

町長

市制推進室の設置
は、これは私が聞いた
ところではまだ、何も
動いてないようござい
ます。

町長

選択肢は、いろいろ
ございます。

職員間の知識の習
得、そして情報の共有
あたりを先行まして、
準備をしまいたい
と思っております。



市制施行は家族の願い

議会報告会を開催します

日時 11月18日(日)
午後3時30分～(3時間程度)

場所 サンレイクかすや 多目的ホール

興味のある分野
のみの参加でも
歓迎いたします。

1部 平成29年度決算の
報告・質疑
午後3時30分～(40分程度)



2部 平成29年11月実施の意見交換会の最終報告・質疑
午後4時20分～(60分程度)



3部 平成30年第2回 意見交換会(テーマは、5つ)
午後5時20分～(70分程度)

班名	議員配置			まちづくりへ提言 個別テーマ
	司会	書記	アドバイザー	
A	小池	井上	八尋	市制に向けた環境整備に関して(合併による市制・ 単独市制のメリット・デメリットについて)
B	安藤	鞭馬		
C	太田	中野	久我	落橋した駕与丁公園の水鳥橋について プラスチックごみの環境問題について
D	川口	案浦		
E	本田	末若	山脇	高齢者支援サービスについて 子育て支援サービスについて
F	木村	田川		

多くの方のご来場をお待ちしております。

の記憶

議会だよりが創刊された昭和50年代当時の粕屋町と今の粕屋町を比べてみました。

時代と共に発展を遂げる我が町。

先人たちに感謝し、私たち議会もふるさとのため、明日の粕屋のためがんばってまいります。



旧粕屋町役場庁舎

むかし



旧国鉄勝田線
201号線踏切付近



旧伊賀駅

記念誌
企画

デザイン化されたたかすカモちゃんは次回登場

編集委員長：木村 優子 編集副委員長：安藤 和寿
委員：中野 敏郎 委員：案浦 兼敏
委員：井上 正宏 委員：末若 憲治
発行責任者：議長 山脇 秀隆

次回12月議会は…

12月 7日(金) 9:30開始予定
12月10日(月) 9:30 ~
一般質問予定

発行：粕屋町議会 編集：議会広報編集特別委員会
〒811-2392 福岡県糟屋郡粕屋町駕与丁1-1-1
TEL092-938-0161 FAX092-938-3150



粕屋町議会だよりNo.150
2018年11月発行